

9/5
五福



戦争法案廃案を迫る9月の大規模行動を発表する「総がかり行動実行委員会」の記者会見＝4日、衆院第1議員会館

歴史的な運動広がる

総がかり実行委員会会見

戦争法案の廃案を迫る大規模行動について、4日東京都内で記者会見した総がかり行動実行委員会の主催団体らの思いは。

憲法共同センターの壊すな！実行委員小田川謙和氏は「8・30国会10万人、全国100万人大行動」で、国会周辺に10万人が押し寄せた空撮写真を掲げました。「国会前に集まった市民と同じ思いで、全国の人ひとが行動したことに意義がある。廃案までもう一押し、全力で9月の行動に取り組んでいきたい」と表明しました。「解釈で憲法9条を

壊すな！実行委員会」の高田健氏は「1年前には、想像もできないほど運動が大きくなっている。歴史的な運動の広がりが安倍政権を追い詰めている。何としても廃案に追い込むために力を出し切りたい」と語ります。「戦争をさせない1000人委員会」の福山真劫氏は「会期までの数週間全力でやりきりたい。本当に最後の

勝負だ」と力をこめま

満で国会を包囲したい。野党の議員の頑張りと、市民の力で強行を阻止したい」と訴えました。「安全保障関連法案に反対する学生の会」

から発言した岡宮陽介青山学院大学特任教授は、6日はSEALDs（シーエルズ）と新宿で「街頭宣伝行動」に取り組むことを紹介。「学生たちと歩行者天

国に結集し、大規模なデモンストレーションの集会にしたい。総がかり行動と一緒に必死にならなければならない」と訴えました。

への激励行動も提案しています。東京での宣伝・集会では、総がかり行動実行委員会が提起する行動に、首都圏を中心に大結集を呼びかけています。

安倍政権退陣追い込む

憲法共同センターが全国アピール

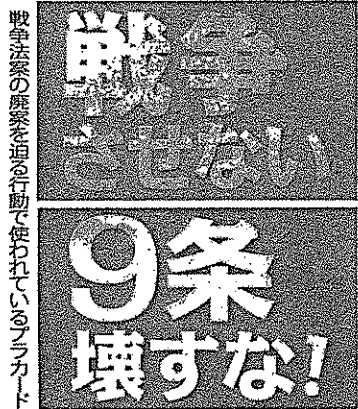
憲法共同センターの運営委員会は3日、「8・30大行動の成功を確信し、戦争法案廃

案、安倍政権退陣に追い込む」と題する「全国アピール」を出しました。「会期末ま

で4週間を切り、国民的たたかいは、いよいよ正念場を迎えています」としていま

す。具体的な行動として、全国的には「毎週火曜日の宣伝行動や、9の日宣伝、全タミナル宣伝など各地での大規模宣伝」を提起しています。また、自公与党への働きかけ（県連本部、議員）と野党

憲法共同センターが主催する国会議員要請と署名提出集会（10日午後2時から衆院第1議員会館大会議室）の成功と同日午後3時から議員要請行動への積極的な参加を訴えています。



戦争法案の廃案を迫る行動に使われているポスター